

安全運転で無事故のまちに

～長洲有明ライオンズクラブ主催交通安全キャンペーン～

6月13日、長洲有明ライオンズクラブ（津田悦司会長）は、有明フェリー長洲港乗船口待機場において、交通安全キャンペーンを行いました。

会員の皆さんがフェリーの到着を待っている運転手や同乗者に「安全運転をお願いします」などと呼びかけながら、チラシなどを配布しました。

津田会長は、「この活動は約10年前から行っています。6月から飲酒運転に対する罰則が強化されました。運転手だけでなく、同乗者にも厳しい罰則が科せられますので、絶対に止めていただきたい」と語りました。



▲気をつけていってらっしゃい

子どもたちを見守り続けて60年

～清里小恒例行事の樹木剪定～

6月16日、清里小学校全校児童98人と清里校区の老人クラブの人たちで清里小の校庭などに植えている樹木の剪定作業が行われました。

開会式において、「この清里小で育てられている樹木の多くが地域の人たちから譲っていただいたものです。つまり、地域の人たちに見守られていることを忘れてはいけません。今日は一生懸命汗を流して頑張ってください」と村田校長。

その後、児童たちは老人クラブの人たちが刈り取った枝や葉っぱを運んだり、雑草を取ったりするなど一生懸命作業していました。

約1時間の作業が終わり、閉会式の後は参加した人全員に冷たいスイカや饅頭などが振舞われました。

60年以上もの間、清里小の児童たちを見守り続けてきた樹木は、これからも児童たちの成長を見守り続けることでしょう。



▲一生懸命作業をする子どもたち

いじめをなくす環境づくりを

～いじめ根絶ながす町会議・青少年育成ネットワーク会議開催～

6月17日、町教育委員会は「いじめ根絶ながす町会議・青少年育成ネットワーク会議」を腹栄中学校で開催しました。

これは、同委員会が2月と6月を「いじめ根絶月間」と定め、地域ぐるみでいじめ根絶に取り組み、いじめの未然防止と解消に向けた総合的な対策を推進することを目的として、3年前より行われているものです。

この日は、学校関係者や地域住民の代表者など約40人が出席し、各小中学校の現状と具体的な取り組みなどについての報告や、中学校区ごとの情報交換などが行われました。

会議の中で今村教育長が、「いじめをなくすためには学校だけではなく、家庭や地域においての環境づくりも大切」と呼びかけ、出席者からは、「家庭環境の影響もある。身近な大人が子どもたちの手本になるべき」、「今は携帯電話でのメールや書き込みなどのいじめも増えているので注意してほしい」など意見が出されました。



▲会議の様子

まちの話題

まちづくり課
(内線224)

長洲特産の金魚が切手に

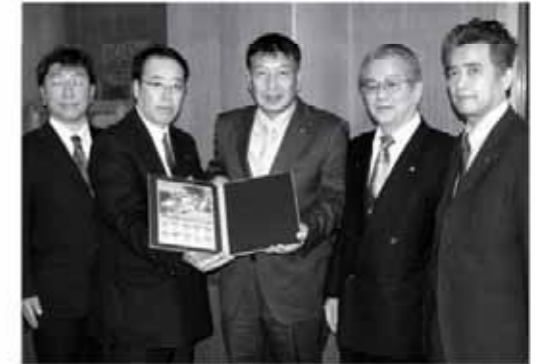
～町内郵便局長より長洲町オリジナルフレーム切手贈呈～

5月、郵便局株式会社九州支社より、ながす金魚を題材にしたオリジナルフレーム切手「泳ぐ宝石 ながす金魚」が発売され、同月27日、役場を訪れた町内の各郵便局長から発売の記念にと中逸町長に切手シートが贈呈されました。

切手には、「アズマニシキ」や「オランダシシガシラ」など10種類の金魚があしらわれ、1シート80円切手10枚で構成。シート単位の販売で1,200円となっています。

なお、切手シートは、県内の郵便局391局（簡易郵便局を除く）または、郵便局ホームページ「郵便局の通販ショップ」にて今月末まで購入することができます。

(*通販の場合は、送料が別途必要です。)



▲町内各郵便局長と中逸町長（中央）

備えあれば憂いなし

～消防団幹部団員および新人団員研修会～

5月24日、長洲町役場駐車場と中央公民館において、消防団幹部団員および入団して5年未満の団員を対象とした研修会が行われました。

これは、地域住民の生命・財産を守る使命を担う消防団員の更なる技術向上や防火・防災意識の高揚などを目的として行われました。

この日、役場駐車場において規律訓練が、中央公民館では心肺蘇生法の訓練が、それぞれ有明広域行政事務組合荒尾消防署長洲分署署員の指導の下に行われ、訓練中の消防団員は皆、真剣な表情で訓練を受けていました。

町内の全消防団員を束ねる宮本消防団長は、「団員一致団結して、規律訓練と心肺蘇生法を行い、防災に対する意識が高まったと思います。これを機に町民の皆さんの消防団員に対するご理解をお願いします」と話しながら、訓練中の様子を見守っていました。



▲規律訓練(上)および心肺蘇生法の訓練(下)の様子

美しい絵画を生徒たちに

～「動く美術館」絵画の寄贈式～

6月5日、腹栄中学校体育館において、「動く美術館」の川島博館長が、海老原昭治画伯作の「弾む語らい」と題した絵画を寄贈されました。この絵は、今回の寄贈のために約2ヵ月間の制作期間を経て、特別に制作されました。

寄贈式の後に行われた、「壮大な夢を持とう」と題した講演会で、「21世紀は、君たちの時代です。もっと自分の意見を出して、それを他人に伝えることが出来る人になってください」「友人との会話が大切です。そして先生や周りの人に感謝することを忘れないでください」と話しました。



▲生徒に熱心に語りかける川島館長